

事業評価書

補助事業名	白老弾薬支処関連公共用施設（消防に関する施設：消防職員防火衣等購入）整備事業						
補助事業者名	白老町長						
実施場所	白老町消防本部（白老町字石山２０番地の２４）						
補助事業の成果の目標	現在の防火衣は減価償却資産の耐用年数及び更新設定年数を過ぎ、損傷や性能低下が懸念されていることから適正な更新を図るため購入する。						
補助事業の内容	防火衣等　５２式						
補助事業の始期及び終期	令和７年７月～令和８年３月						
事業費及び交付金額		令和６年度	令和７年度	令和８年度 予定	令和９年度 予定	令和１０年度 予定	計
	事業費	円 25,511,200	円 25,511,200	円	円	円	円 25,511,200
	交付金額		25,000,000				25,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業により消防活動用防火服等を更新したことにより、消防職員の安全性及び活動能力の向上を図ることができた。更新した防火服は耐熱性、耐久性及び排熱性に優れており、火災現場等における隊員の安全確保に寄与するとともに、迅速かつ的確な消防活動の実施が可能となった。また老朽化した防火服を更新したことで、装備の性能維持及び活動環境の改善が図られ、住民に対する消防サービスの充実につながったものと評価する。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して実施されたことについて、白老町のホームページへの掲載及び広報誌への掲載、ならびに装備品への表記により地域住民へ周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も住民の安心安全を確保するため、継続的に消防活動用防火服の更新を進める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補 助 事 業 名	白老弾薬支処関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：保育所等主食費及び副食費無償化事業）							
補 助 事 業 者 名	白老町長							
実 施 場 所	白老町内							
補 助 事 業 の 成 果 の 目 標	幼児教育において、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、一定以上の所得のある世帯(免除対象範囲外世帯)から徴収することとなる主食費及び副食費の無償化を実施し、安心して子育てができるまちづくりを推進する。							
補 助 事 業 の 内 容	保育所等主食費及び副食費の無償化							
補 助 事 業 の 始 期 及 び 終 期	令和5年度～令和11年度							
事 業 費 及 び 交 付 金 額		令和6年度 まで	令和7年度	令和8年度 予定	令和9年度 予定	令和10年度 以降予定	計	
	事業費	円 9,504,630	円 9,255,870	円 9,203,800	円 7,595,600	円 9,516,100	円 45,076,000	
	基金 造成 額	交付金	24,964,000	6,946,000	6,946,000	0	0	38,856,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	35,078	43,997	39,019	37,878	30,648	186,620
		計	24,999,078	6,989,997	6,985,019	37,878	30,648	39,042,620
	基金処分額	9,000,000	8,800,000	7,400,000	6,100,000	7,742,620	39,042,620	
	基金残額	15,999,078	14,189,075	13,774,094	7,711,972	0		
補助事業の成果及び評価並びに 地域住民への周知の実施状況	本基金事業を活用することにより、安心して子育てができるまちづくりを推進することができ、保護者への聞き取り等からも無償化の実施により、経済的負担が軽減され助かっているなどの評価を得ており、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図ることができた。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法によって地域住民への周知を図った。 1) 白老町ホームページへの掲載 2) 白老町広報「げんき」2026年5月号への掲載							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安心して子育てができるまちづくりを推進する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							